

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 27 年 4 月 16 日 (2015.4.16)

【公開番号】特開 2014-46577 (P2014-46577A)

【公開日】平成 26 年 3 月 17 日 (2014.3.17)

【年通号数】公開・登録公報 2014-014

【出願番号】特願 2012-191761 (P2012-191761)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 2 月 27 日 (2015.2.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 3】

液体を吐出するノズルを有する液体吐出ヘッドと、

前記液体吐出ヘッドに前記液体を供給する液体供給流路と、

前記液体供給流路内の液体に圧力緩衝部を介して圧力を付与する液体圧力付与手段と、
を有する液体吐出装置の製造方法であって、

前記液体圧力付与手段の脈動周波数 f_p 、前記圧力緩衝部のコンプライアンス容量 C 、
前記液体吐出ヘッド及び前記液体供給流路の合成イナータンス L 、を取得する取得工程と

、
得られた前記 C 及び前記 L を用いて $f_c = 1 / (2 (LC)^{0.5})$ で表されるカットオフ周波数 f_c と f_p との関係が $f_p > f_c$ の関係を満たす所定の関係を満たすか否かを判定し、前記所定の関係を満たす場合には、前記 f_p 、前記 C 、前記 L を出力し、前記所定の関係を満たさないと判定された場合に、前記 f_c 、前記 C 、前記 L のうち少なくとも 1 つについて、前記所定の関係を満たす値を算出して出力する出力工程と、

前記出力された前記 f_c 、前記 C 、前記 L に基づいて液体吐出装置を設計する設計工程と、

を備えた前記所定の関係を満たす液体吐出装置の製造方法。